

# 「教養の崩壊」論を検証する—大学生を中心に— 総文学生学習アンケート集計結果と分析

## カリキュラム検討委員会

### 【アンケート実施の趣旨】

学科のカリキュラム改革についての提言を学科長から委嘱された2002年度カリキュラム検討委員会は、ゼミ改革、GPA 制度、アカデミック・アドバイザー制度の導入などの案を策定してきました。それらの作業は総じて「総合文化学科における教養教育のあり方の見直し」を目指すものでした。しかし、「見直し」作業の基礎データとなるべき情報（学生がどのような学習態度で臨んでいるか、どのような知的能力の開発を必要としているか、総文のカリキュラムをどのように評価しているか…）は、教員個々人の印象の域を出ておりませんでした。学科としての方向決定のためには、総文学生の実態について、学科で共有されうるデータが必要であろうということで、「学習アンケート」を実施することにしました。実施時期は2002年12月から2月にかけて、総数84名の学生が回答を寄せてくれました。これは総文の全学生の10%に満たない数字ですが、回答者はランダムに選びましたので、全体の傾向を見る上では十分なサンプル数であろうかと思えます。（内田 樹）

### 【学習について】

(1) あなたは今期何単位履修登録をしていて、そのうち何単位を取得見込みですか？

	登録単位	取得見込み	サンプル数
1 年生	20.0	18.9	16
2 年生	29.0	28.4	15
3 年生	15.2	14.8	50
4 年生	10.5	10.5	16

\*卒業必要単位は124単位。4年間で機械的に平均すると、半期15.5単位が適正履修単位となる。2年次に過剰登録し、4年次には卒論・専攻ゼミ以外にはほとんど履修していない実状が伺える。3年次だけが「比較的まとも」な履修状況だが、これは二年次の過剰履修の「効果」と考えら得る。半期30単位（週5日一日平均3科目の登録）では予習復習のための時間はほとんど取れていないだろう。

(2) あなたは授業のための予習復習の時間として、平均して今期は一日どれくらいを取っていますか？

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	計
a 1 時間以下	7	8	26	4	55(67.9%)
b 1-2 時間	5	5	9	2	21(25.9%)
c 3-4 時間		1	2		3( 3.7%)
d 4 時間以上				2	2( 2.5%)

\*どの学年でも一日1時間以下というのが最大集団。二年生の57%は一日3コマ履修して、

予復習時間が1時間以下である。

(3) その勉強時間は大学生として十分だと思っていますか？

- a・十分だと思っている
- b・十分だとは思わないが、ふつうだと思っている
- c・大学生の勉強時間としてはかなり少ないと思っている

	1年	2年	3年	4年	計
a	0	2	5	4	11
b	7	4	22	6	39
c	5	8	20	1	34

60%の学生がいまの学習時間が「十分」あるいは「ふつう」だと評価している。

(4) あなた自身は自分の基礎知識についてどういう評価をしていますか？

- a・大学教育を受けるのに十分な基礎知識は身に付けているように見える
- b・基礎知識に欠けているところもあるが、授業を受ける上では特に支障はない
- c・基礎知識に欠けているため、授業を理解できない

	1年	2年	3年	4年	計
a	1	1	9	2	13
b	10	10	31	8	59
c	1	3	7	1	12

\*これは設問がよくなかった。自らを「基礎知識に欠けている」と自覚しながら、授業にキャッチアップできたという集団(70%)は「授業はよく分からないままに『聞き流す』ものだ」と考えている学生なのか、それとも「授業を聞いて『自分があることを知らないこと』を知った」わけだから、教育が成功した学生たちなのか、これでは判断できない。

【これから必要な知識と技能について】

(5) 今のあなたの基礎知識や技能は、この先社会人として活動するのに十分足りると思っていますか？

- a・思っている
- b・やや足りないと思っている
- c・非常に足りないと思っている

	1年	2年	3年	4年	計
a	0	0	3	5	8
b	5	4	27	6	42
c	6	10	17	1	34

\*趨勢として学年が上がるにつれて、cの比率は下がる(54%→71%→39%→8%)ののだが

ら、教育効果が上がっているとも言える。二年生のときに知識技能の不足についての自覚がはね上がるのは、この時期、過剰登録で十分な予復習なしで授業を「流して」聞いているせいで、授業内容が「身に付かない」という事実があるのかも知れない。四年間を通じて、「社会人として通用するだけのものが身に付いていない」と自己評価するものが40%というのは看過できない数値である。

- (6) 今の(5)質問でb、cと回答された方に質問です。あなたはとくにどの領域において自分の知識や技能が不足していると考えていますか？(複数回答可)

〈知識〉

- a. 政治経済について
- b. 歴史について
- c. 文学や音楽や美術など芸術文化関係について
- d. 自然科学について

	1年	2年	3年	4年	計
政治経済	8	12	36	7	63
歴史	6	5	15	0	26
芸術	0	2	12	2	16
自然科学	5	1	17	3	26

\*83%の学生に政治経済についての知識技能の欠如についての自覚がある一方、文化芸術については79%が、「十分知識がある」と思っている？(あるいは「そんなものは必要ない」と思っている?) おそらく、そのような話題について語る機会がほとんどないために、自分には知識がないということさえ知らないのである。

〈技術〉

- e. 英語について
- f. コンピュータについて

	1年	2年	3年	4年	計
英語	8	11	33	4	56
コンピュータ	5	9	16	4	32

\*英語については74%が学力の不足を「数值的に」実感している。コンピュータ運用能力については逆に58%が特段、技能の不足を感じていない。

〈コミュニケーション能力〉

- g. 文章力
- h. 論理的思考力
- i. プレゼンテーション力

	1年	2年	3年	4年	計
文章力	4	6	9	2	20
論理的思考力	4	5	17	2	29
プレゼンテーション力	8	7	29	6	50

\*文章力のなさ(26%)や論理的思考力の不足(38%)についてはそれほど「実感していない」。その代わりに、パブリック・スピーキングについては力のなさを「実感」している(66%)。それだけ文章を書き、それを評価されるという機会がないということであろう。

(7) 同じく、(5)でb、cと回答された方に質問です。あなたは足りない基礎知識や技能をこの先どのようにして補って行くつもりですか？(複数回答可)

- a・専門学校、カルチャーセンターその他の教育機関に仕事のかたわら通う
- b・新聞や本をもっと一生懸命に読む
- c・上司や友人など啓発してくれる人との出会いを求める
- d・その他(具体的に書いて下さい)

	1年	2年	3年	4年	計
専門学校等	2	1	6	1	10
新聞・本	12	11	41	5	69
出会い	1	6	13	4	24

その他(自由記述)

「大学の授業、または独自の勉強」(1年)

「大学で補える様にしてほしい」(1年)

「ゼミをがんばる」

\*予測されたほどにセカンドスクールへの需要はない(13%)。あるいは「学校でものを習う」ことへの失望？(「大学で教えて欲しい」という声が1年生からしかなかった、というのはそういうことだろうか)あるいは新聞と本が「いちばんお手軽な」手段だから？(91%)

#### 【カリキュラムについて】

(8) 総文の専門科目のカリキュラムを適切に履修すれば、社会に出てから役立つ知識や技術を身に付けることができるとあなたは思いますか？

- a・そう思う
- b・あまり思わない
- c・まったく思わない

	1 年	2 年	3 年	4 年	計
そう思う	6	8	21	4	39
あまり思わない	5	6	20	6	37
まったく思わない	0	0	5	1	6

\*カリキュラムの実用性についての評価は低い。3年生におけるカリキュラムへの評価の低さが気になる。

(9) 今の(8)の質問にb、cと回答された方に質問です。あなたは、カリキュラムが役に立たないと思う理由は何ですか？具体的に書いてください。

【1年生】

「自分で発表する授業が少ない」

「授業では専門的なことをしているが、学生はその科目の基礎知識がないのでついていけずただ聞いているだけのことが多い。結局、浅い知識しかうることができない」

「専門科目をまだあまり受けていませんが、日本史は先生が話し続けるだけで全く理解できる状態ではなかった。他の科目は知識としては持てたが、社会で役に立つかはわからない」

「プレゼンテーションの基礎を学ぶ、そして発表」

「総文のカリキュラムは色々な事が勉強できる反面、幅が広すぎて他大学の専門学科に比べると一つの事を専門的に極めることが難しく、広く浅くの知識になると思います」

【3年生】

「大半の授業が“基礎は理解できている”という前提で行われているような気がする」

「資格をとれるような授業がない」

「TOEICの授業を受けようと思ったら、『2回生向けの授業だから』という理由で3回生は全員断られた。就職のためTOEICの勉強をしたいのは3回生の方が切実なのに」

「社会に出てから役に立つようなカリキュラムや授業がない」

「専門性に欠ける」

「社会に出てから役に立ちそうな授業がほとんどない」

「カリキュラムのインパクトがない。生徒の勉強意欲もないが、そういった学生が集まる学校側にも問題がある」

「広く浅く学ぶために何か一つ深く学べない。やりたいことが決まってない人は何をしたいかわからない」

「専門性がまったく身に付かず、社会に出てから大学出という意味がなくなってしまう」

「何でも取り組める教科があるのはいいが、もう少し的を絞って。経済なら経済分野の教科を多くしてほしい」

「たとえばけいざいがくの授業をとりあげれば、やはり専門性に欠けているように思う。やはり他大学の経済学をとっているひとに比べれば、それを専攻しているとは言いづらい」

「役立てるためにだけ勉強することは時にナンセンス」

「大学は社会に出てから役立つ知識や技術を身につけるところではない」

「教育者によって色づけされた専門教育が行われる」

「英語は必修でなくなれば、1年近く学ばない学生がいる」

#### 【4年生】

「幅広い知識や物事の考え方は身につくかもしれないが、社会に出るための基礎としての部分であって、カリキュラム自体が直接役に立つとは思えない」

「役に立たないわけではないし、役に立つと思うが、もう少し実践的なカリキュラムも必要だと思う」

#### 【学年不詳】

「履修したい授業が重なっている」

「教師が一方的に授業を進める」

「受けても身に付かない」

「役に立つ授業立たない授業の差が大きい」

「実際活用できる知識が得られる授業が少ない」

「単位を取ることに必死になるため」

「パソコンと英語が形だけ、特に英語は高校レベル」

\*質問（5）の回答に見られたように、「実社会における即戦力的な知識技能の不足」を学生は痛感している。しかし、それをどう身につけて良いか、その方法が分からない。結果的に「学校が教えてくれない」というふうにカリキュラムの欠点に原因が帰されることになる。しかし、家庭学習時間が1時間以下が68%、「広く浅い知識」を教える授業についてさえ、基礎知識が足りないことを自覚している学生が86%、授業を理解できていないものが14%いる。その文脈で語られる「専門性、実用性」とは何か、今一つ像を結びにくい。学生とのヒアリングを含めたりサーチが必要。

- (10) 社会で必要な知識や技術を身に付けるためには、総文でこんな科目が履修できたらよいと思う科目があれば、具体的に書いて下さい。(複数回答可)

#### 【1年生】

「現代史入門」

「社会構造」

「仕事に直結するような英語」

「世の中の情勢を詳しく教えてくれる科目、仕事の役に立つことを教えてくれる科目など」

「社会で必要な知識や技術自体、何かわからない。履修条件なども複雑でどんな科目があるのかも詳しく理解できていない」

## 【2年生】

「時相応の話し方（敬語など）や礼儀など」

「自分の思ったことがはきはきと世の中でいえるようなディベートの授業」

## 【3年生】

「秘書検定講座、色彩検定、宅建などなど今の大学生が取得したいと思っている検定とかの対策講座」

「資格が取得できる科目」

「統計学」

「各種資格対策講座」

「政治経済の基礎（高校レベルから）」

「英会話（実用性のあるもの）」

「日本史（すべての時代の歴史を学べるもの）」

「経済系や法律系の科目があればいいと思う」

「英語の授業（コミュニケーション力）をもっと増やすべき。パソコン能力、また専門的なものをはっきりさせるべき」

「1回生から専門科目をとりたい。3回生からでは遅いと思う」

「そんな科目は要らない。社会に出てから有益かどうかで科目を作り、減らし始めたら、後世の人に評価をゆだねる学問は廃れてしまう」

## 【4年生】

「社会人としてのマナーを教えてくれる科目（行事の際の礼儀作法など）」

「多様な情報から自分にとって必要な情報を選ぶことができるような技術を学べる科目」

「受講生自身が社会や世界をもっと身近なものとして考えられるような科目」

## 【学年不詳】

「世界について、礼儀作法、マナーについて」

「近代の歴史、社会、世界の動き」

「スピーチの授業、プレゼン能力を養いたい」

「時事的な出来事、秘書検で学ぶ一般常識」

「国際的な授業」

「ジェンダーに終始しない経済学」

「法律学」

「コンピューターも1-2年の必修に」

\*就職間近の三年生には「資格志向」が濃厚であるが、専門学校に行っても履修するほどの意欲はなく、「大学にあればすぐ取れて便利」という程度のニーズ。ここでも全体に「世の中の仕組み」について自分がよく分かっていないことについての焦燥が感じられる。

【市民としての技能や知識について】

(11) 成績評価や授業内容がおかしいと思ったときに、あなたはどのような行動をとりましたか？

a・何もしなかった

この場合の理由（具体的に書いてください）

b・クローバーボックスに投書した

c・直接、教員に伝えた

d・自己評価アンケートで記述した

e・その他（具体的に書いてください）

	1年	2年	3年	4年	計
何もしない	5	7	18	5	35
クローバーボックス	0	0	0	0	0
直接教員に	1	1	19	2	23
授業アンケート	3	2	5	1	11

\*「おかしいと思ったことがない」が5名、a) 何もしなかった理由として「そのような経験がない」というものが2名。ほかに

「授業に出るのをやめた」

「非常勤だった」

「おかしいければ受講者が減少し無くなると思った」

「授業評価アンケートは教員本人がアンケートを回収するため不正を恐れた」

「見るのもイヤな先生だったので受講する気が失せた」

(12) 教員の見解や主張に疑問を持ったことはありますか？

a・ある

b・ない

	1年	2年	3年	4年	計
疑問がある	7	5	32	8	52
疑問がない	5	9	14	3	31

(13) 今の(12)の質問にaと答えた方に質問です。その場合、何をしましたか？

a・直接、教員に疑問や意見を伝えた

b・何もしなかった

c・質問をした

d・その他（具体的に書いてください）

	1年	2年	3年	4年	計
疑問を伝えた	1	1	12	1	15
何もしない	4	2	13	4	23
質問をした	1	3	6	2	12



(15) 授業で質問や意見を述べることはどれくらいありますか？

- a・ない
- b・毎週1～5回
- c・5回以上

	1年	2年	3年	4年	計
ない	5	9	15	4	33
1-5回	7	4	31	5	47
5回以上	0	0	0	2	2

(16) 新聞はどれくらい読んでいますか？

- a・読まない
- b・社会面とテレビ面だけ
- c・経済面・政治面も読む

	1年	2年	3年	4年	計
読まない	1	3	4	0	8
社会面とTV	8	5	26	7	46
政治経済も	3	4	17	4	28

\*75%の学生が「政治経済についての知識の不足」を実感しており、その91%が「新聞・本」をその不足を補う主要な学術情報源であると回答していながら、(さらに自由回答で政治経済社会にかかわる専門科目の不足を指摘していながら)、新聞の政治経済面を読んでいるものは33%。

委員会におけるアンケート結果分析に基づく提言

- (1) 学生が教場以外の場所で予復習することを義務づけるような「負荷」を制度的に課すことの必要性。「顧客サービス」としての宿題、課題の強化。TAの活用。
- (2) 講義科目のうち少人数のものを演習科目に変更し、(文献ゼミ、専攻ゼミ以外に)演習科目を必修化する。
- (3) 現代社会(政治経済、国際社会)についての基礎知識の欠如(これは中等教育の責任である)を補うための入門講義を必修化する。
- (4) 「礼儀作法」、「敬語」、「文章表現」、「コミュニケーション技法」など、「サバイバル・ツールとしてのマナー」を教える授業の必要性
- (5) 授業評価アンケートを教員回収としない

【評言】 このアンケートから浮かび上がる総文学生の知的肖像

とくに際だって感じられるのは「自学自習能力、自助努力の不足」である。

自宅習時間の決定的な不足は、単に課題が少ないとか、バイトやクラブで忙しいということだけでは説明ができない。むしろ、自分で目的を設定し、自分でプログラムを組み、自己管理

するという「スタンドアローンで作業する」自学自習する力そのものが不足していることをうかがわせる（そのような能力は現在の初等中等教育のどの段階でも開発されていないから、当然といえば当然の帰結であるが）。

その結果、「世の中の仕組みについて分かっていない」「基礎的な知的技術を習得していない」という点については、それなりに適切な自己評価は示しながら、それをどうリカバーするかという問題になると、自習自学という選択肢は思い浮かばず、「即戦力となるような専門的科目・資格の取れる実学的科目を増やして欲しい」というかたちでの不満の表明に行き着く。

このアンケート集計結果から、「実学系科目（政治経済についての実用知識、就職に役立つ資格、実用英語、実用情報処理など）の充実」を結論し、人文科学系の教養科目の縮小（なにしろ学生たちは「芸術文化分野については知識教養の不足を感じていない」のである！）という方向でのカリキュラム再編を提言することは容易であるが、それは決して賢明な選択とは思われない。

現在の総文の学生に必要なのは「専門的知識・技能」を提供するより以前にまず、せめて「1：1」（教場における課業1に対し、自宅学習1）を習慣づけることと思われる。